

■ 本校の沿革

昭和 57 年 東京都立港と養護学校開校(小学部のみ。58 年に中学部、61 年に高等部を設置)

平成 20 年「東京都立港特別支援学校」と校名変更

平成 26 年 小・中学部閉課程 高等部単独校化

平成 28 年 普通科に加え、新たに**職能開発科**を設置

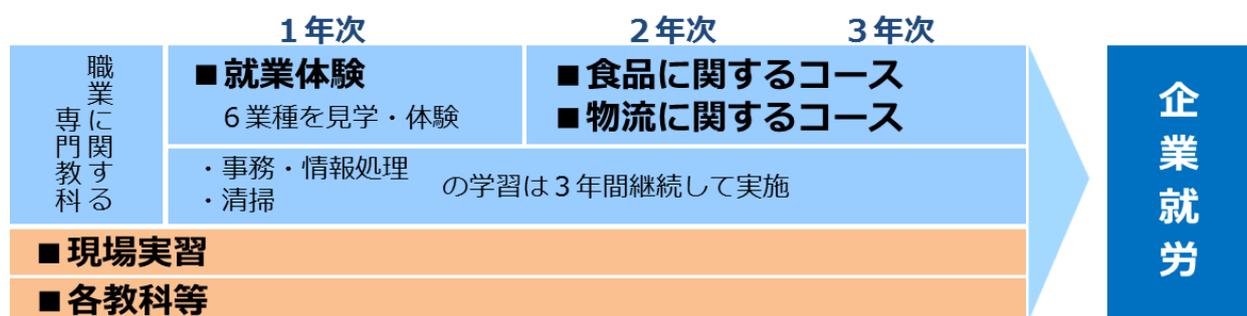
■ 職能開発科とは

知的障害が軽度から中度の生徒を対象に、基礎的な職業教育を実施し、職業生活に必要な職務を遂行する能力を開発・伸長することを目的とし、企業等への就労を目指す学科

■ 本校の特色

多くの企業が集中した地域の特性を活かし、企業就労に向けた**授業や現場実習の充実**を図ります。

■ 企業就労に向けた 3 年間の学習イメージ



- ・ 1 年次に就業体験から 6 つの業種を見学・体験します。
- ・ 2 年次から本人の希望と適性を鑑みながら、所属コースを決定します。
- ・ 事務・情報処理及び清掃の学習は 3 年間継続して行います。

■ 自己選択・自己決定を目指す進路指導

本校では自己選択・自己決定を目指す進路指導を目指します。1年次の就業体験から働くイメージを構築するとともに、各業種の内容について、自分の得意・不得意について理解ができるようにします。多くの企業で見学・体験することで、業

務内容等を『比較』できる材料をもつことができるため、1年次の進路指導を特に大切にしています。

『自分は何の仕事がしたいのか』を考えることが、就労に向けたスタートであり『自己選択・自己決定の進路指導』の礎になります。



■ パートナーシップ実習について

連携企業の協力のもと、職業に関する専門教科の中で、継続的に企業で働く学習を行います。企業での実習と学校での授業を相互に生かすことで、生徒の職業意識や勤労観を育てます。

